

一九六四年六月二十五日
発行



第47卷 第4号

史学・地理学・考古学

中世大和における商品経済の発展……………脇田晴子(1)

北魏世宗宣武帝の考課と考格……………故福島繁次郎(51)
西村元佑

アングロ・サクソン期の gafol について……………富沢霊岸(75)
—royal tax か feudal rent か—

研究ノート

安陽考古概観……………石璋如(103)

会報 学界消息 大会予告

史学研究会

京都大学文学部内

京都大学文学部東洋史研究室
東洋史研究会

史学研究会大会 予告

左記日程により、昭和三十九年度史学研究会および読史会・東洋史談話会・西洋史読書会連合大会を開催いたします。会員各位の、多数ご参加をお待ちいたします。

◇十一月一日(日) 午前八時半～午後五時

《見学会》 古墳めぐり

講師 奈良国立文化財研究所技官 横山浩一氏

佐紀古墳群・高井田横穴・応神陵・允恭陵・仁徳陵・鎌足廟・將軍山石室等(バスにて巡回)

*参加ご希望の方は、会費(七〇〇円・昼食費を含む)をそえて、十月二十五日までにお申込下さい。当日のお申込はご遠慮願います。

◇十一月二日(月) 午後一時～四時

史学研究会大会及び会員総会

中世ローマ法王権の勝利と危機

——とくにイノセント三世の場合——

演

東京大学 堀米庸三氏

(講) 領主と作人

京都大学 赤松俊秀氏

◇十一月三日(祝) 午前九時より

読史会・東洋史談話会・西洋史読書会各大会

*各大会のプログラムは、十月下旬にお送りいたします。ご出発のご都合などで、早くお入用の方は、その由お申出下さい。なお又、各大会出席のため出張依頼状の必要な方は、本会宛ご連絡下さい。

会員各位

史学研究会

的初等教育施設の転身相——

渡部 学

韓国の歴史教育

宮原 兎一

朝鮮民主主義人民共和国における農業共同化運動

梶村 秀樹

在日朝鮮人に関する歴史的考察

朴 慶植

在阪朝鮮人運動史

岩村登志夫

最近の朝鮮史観をめぐって

——「大東亞戦争肯定論」と「日韓合邦論」

を中心に——

中瀬 寿一

対訳日韓辞典について

青山 秀夫

委員会だより

◇ 依然として約二ヶ月発行が遅延しておりますことを、おわびいたします。各位のお叱りをお待ちでもなく、委員会としても鋭意努力しております。五号は引続きお届けし、六号にてほぼ定期刊をとり返す予定ですので、今しばらくのご辛忙をお願いいたします。

◇ 別面所報の通り、来る十一月一日・二日本年度大会を開催いたします。お誘い合せの上多数ご参加下さいますよう、お待ちいたします。第一日の見学会、本年は趣意をかえて古墳の見学会といたしました。参加ご希望の方、なるべく早目にお申込下さい。

◇ 前号に同封いたしましたアンケート、必ずご返送願います。なお、郵送料当金負担の期限が一月一五日で切れますので、以後お差出しの方は、お手数ながら切手をおはり下さい。

隔 葉 記 第五

自万治四年 至寛文四年

A5判約七〇〇頁 口絵二葉

頒 価 二、〇〇〇円(据置)

送料二二〇円

待望の第五がいよいよ発行になりました。しかも、最近の印刷費の異常な高騰にもかかわらず、頒価は据置きです。お申込は公共機関以外は必ず前金にて、郵送希望の場合は送料を添えて下さい。

発 行 鹿 苑 寺
発 売 元 史 学 研 究 会

一九六四年六月二五日印刷
一九六四年七月一日発行 定価二四〇円
史 林 (第四七巻第四号)

発行所 京都市左京区吉田本町
京都大学文学部内
史 学 研 究 会

理事長 田 村 実 造
振替京都五一五五番

印刷所 京都市下京区西七条御所ノ内中町五〇
中 村 印 刷 株 式 会 社

THE SHIRIN

or the

JOURNAL OF HISTORY

Vol. XLVII, No. 4 Jul., 1964

CONTENTS

Articles :

Development of Commodity Economy in
Mediaeval *Yamato* 大和 *H. Wakita* (1)

K'ao-kuo 考課 and *K'ao-kê* 考格 by
Shih-tung-Süan-wu-ti 世宗宣武帝 in
Pè-wei 北魏 the late *S. Fukushima*
G. Nishimura (51)

"Gafol" in the Anglo Saxon Period *R. Tomizawa* (75)

Note:

Archaeological Outline of *Anyang* 安陽 *Shih Chang-ju*

News

Published

by

THE SHIGAKU KENKYUKAI

(*The Society of Historical Research*)

Kyoto University, Kyoto, Japan